

StudyNet.jp English Communication School

少人数制発信特化型英会話教室

講座紹介レポート：Introduce yourself effectively – Basic Class

公開日：2013-5-12



StudyNet.jp は、従来型の英会話学校とは異なり、発信することに特化した教育プログラムを提供していきます。また、能動的な授業参加を教育スタイルにしており、授業前に課題があります。現在の英語力は問わず、本気で英語によるコミュニケーション力を身に付けたい方の為のプログラムを開発し続けていきます。

今回は、2013年5月に渋谷で開講した「Introduce yourself effectively – Basic Class」の紹介をします。

■講座名

Introduce yourself effectively – Basic Class

(効果的に自己紹介をする (基礎クラス))

■講座の目的

自己を英語で表現して相手に伝えるスキルを磨きます。いつでも初対面の人に自信を持って対話ができるようにするための基礎力を養います。

■講座概要

現在の英語力で効果的な自己表現の仕方を学びます。初めて会った人（ネイティブ、非ネイティブ両方）と英語でコミュニケーションをするときのポイントを学び、相手に自分を

理解してもらうにはどうしたらいいのかという点について学びます。講座開始前の課題としては、英語で自己紹介ができるように準備してもらってから授業に臨みます。

英語力に自信が無くても、伝えたいという気持ちが伝われば、相手は興味を持ってくれます。そういったコミュニケーションの基本から学んでいくのが本講座です。

週1回1時間 X 3週間（合計3時間）のコースになっています。

■お勧めの受講者

- ・英語で自己紹介・自己表現の仕方がよく分からない方
- ・初対面の人と英語でコミュニケーションする時のポイントを知りたい方
- ・英語でネイティブと話すのが苦手な方

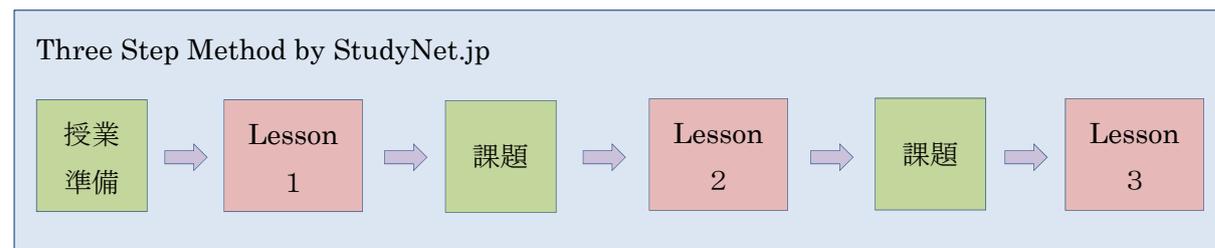
■受講の為の英語力

- ・初級～中級程度（話すのが苦手な上級者も含まれる）
- ・ゆっくり英語を話してくれればある程度は英語が分かる方。講師はネイティブなので日本語の説明はありません。すべて英語で進めるので、英語が全く聞き取れない場合は厳しいと思います。
- ・日本の中学の英文法を一度は学んだ事がある方。英文法を忘れてしまっているのは問題ないのですが、英文法が全く分からない方は、厳しいと思います。

■StudyNet.jp 独自の 3 Step 教育メソッド

同じテーマを3回に分ける事により、従来の教育メソッドの問題点を改善しています。期待される効果は以下の通りです。

- ・事前準備があるために、授業前に問題意識を持つことができる。
- ・毎回、前の講座を発展させることにより、段階的にスキルアップができる。
- ・授業の間隔を1週間空けることにより、復習と次の準備をする時間を確保できるので、1回あたりの授業の効果が上がる。
- ・受けっぱなしを防止することができる。
- ・記憶への定着度が上がる。



■第1回目受講後の参加者の声

★M.S さん (海外ホームステイ経験あり (アメリカ、オーストラリア))

講座の内容に関する感想をお願いします。

文法で話す自己紹介はよくやりますが、日本語の時に話すような流れる自己紹介はしたことがなかったのでとても新鮮でした。

どんな風に話しを続けていけば相手に伝わるのか自分に興味を持ってもらえるのかと考えながらはなしましたが、何回か、なにを伝えればいいのか止まってしまいました。

周りの方の温かさでなんとか最後まで自己紹介をすることができました。

宿題で自己紹介を考えていきましたが、流れる自己紹介では使うことができませんでした…。次回はもっと相手に伝わるように話したいなと思いました。

全体の感想：

英会話をするのはドキドキしましたが、『自己紹介』というどんな時でも使える会話を勉強できてとても楽しかったです。

先生の言葉を理解しようと頭の中がフル回転でした。

受講後の自分の課題が明確になりましたか？

単語やボキャブラリーを増やすことでもっと楽しく会話をするができると思いました。

★K.S さん (受験英語学習のみで英語で話したことがほとんどない)

講座の内容に関する感想をお願いします。

自己紹介というシンプルだけど、どこでも必要とされる内容であったため、とても良かったです。このポイントは英語だけでなく日本語でも参考になると思います。

受講後の感想をお願いします。

相手が言っていること何となく理解はできているのですが、いざ言葉に出す事ができませんでした。普段、日本語でもよく話す方ではないため余計言葉に詰まったのだと思います。今更ながら、相手との会話というのがこんなに難しいのかと衝撃を受けました。

受講後の自分の課題が明確になりましたか？

課題はトーキングだと明確になりました。

自分で用意した内容を話すのではなく、相手の質問等に対する返答が特に課題です。

相手の質問に対して「なんて言えばいいのか?」「この言い方でいいのか?」と考えてしま

い何を話せばいいかわからなくなってしまいました。
とにかく言葉を発することを心がけて行きたいです。

★C.S.さん（各種英会話学校に通って英語を勉強し続けてきた方、英語力：中級、ホームステイ経験あり（アメリカ）

講座の内容に関する感想をお願いします。

今まで、メジャーな英会話学校に通ったことがありますが、英語力以外のコミュニケーションの基礎を教えてくれる所は初めてでした。今回学んだ事は、日本語でのコミュニケーションにも役に立ちます。

また、初対面の人と英語で話すのはとても苦手で、最初のきっかけ作りの仕方を学べたのも良かったです。次回の講座も楽しみにしています。

受講後の自分の課題が明確になりましたか？

今回の受講前課題として、自己紹介文を考えてきましたが、話す相手によって自己紹介の内容なども変わってくる可能性があるので、いろいろなパターンの自己紹介を用意しておくともっと自信をもって自分をアピールできるようになると思いました。

■次回開講予定

2013年6月13日（木）、20日（木）、27日（木）

時間：19：00－19：50

場所：JR 渋谷駅（東京都）から5分くらいの会議室

講師：ネイティブ（アメリカ人）

人数制限：最大4人まで（少人数制の為）・・・申込者2人以上で開講します

料金：10,500円（3回分、開講キャンペーン価格）

事前準備：自己紹介文を英語で考えてくる（3分以内）

お申込み・お問い合わせ：info@studynet.jpへメールで連絡をお願いします。

名前、ふりがな、郵便番号、住所、email アドレス、電話番号の連絡をお願いします。

■受講の流れ

・お申込み

↓

・受講前アンケート

↓

・授業前課題

↓

- ・ 講座受講（全3回、各1時間 x 3週間）



第1回目の終了後に英語学習の相談・打ち合わせ実施。また、3回目の終了後に今後の英語学習についての打ち合わせ実施（各々30分～1時間程度）。

<参考サービス>

■ StudyNet.jp の無料サービス（Facebook ページ）

StudyNet.jp では、継続的に英語学習をする環境を構築するために、情報配信を続けています。これらのサービスも日々の英語学習に役に立ててください。

- ・ StudyNet.jp : やり直しの英会話学習サークル/TOEIC

<https://www.facebook.com/english.studynet.jp>

毎日2回、英語表現に関する Tips を配信しています。

記事の中には、学んだ事が無かったという話題も多いと思いますが、これは、筆者自身が、英語学習者の立場で（実際に英語学習中です）、今までの英語学習で欠けていた部分を意識して書いているからです。

また、繰り返し学習の重要性も認識しており、再掲載記事も増やしています。

- ・ StudyNet.jp : VOA で学ぶ英語

<https://www.facebook.com/voa.english.studynet.jp>

英語学習に効果的なシャドーイングという学習方法を紹介しています。

毎週、VOA（Voice of America）のコンテンツを選び、シャドーイングの練習ネタを提供しています。

- ・ StudyNet.jp : TOEIC990 点クラブ

<https://www.facebook.com/toEIC990.studynet.jp>

英語上級を目指す人のコミュニティ

不定期配信（読解、視聴コンテンツの紹介）

- ・ StudyNet.jp 編集室

<https://www.facebook.com/studio.studynet.jp>

StudyNet.jp の活動状況の報告。英語教育関連の学会レポートなども掲載中。

例) <https://www.facebook.com/studio.studynet.jp/posts/545865215445625>

■ StudyNet.jp の英語事業の基本的な考え方

日本においても英語学習を続けられる環境を構築し、常に、スキルアップができるように皆さんを支援することを目的としています。そのために、無料サービスと有料サービスを組み合わせて、一番効果的に各自のスキルアップができるように、サービスを今後も広げていきます。

今までの学校教育では、どちらかという受信型の教育に偏っているので、発信型に特化した教育プログラムを多数開講していきます。

■ 運営者情報

StudyNet.jp 運営事務局 代表：須田超一

連絡先： info@studynet.jp

Global E-Network Co.Ltd.の教育事業部が運営

〒170-0013 東京都豊島区東池袋 1 丁目 47 番 3 号 17 山京ビル 901 号

URL: <http://genet.jp/>

■ その他

StudyNet.jp は登録商標です。 z